

お 知 ら せ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「お問い合わせ」へご照会ください。

【研究課題名】 術中脳波における高周波活動の臨床的有用性の検討

【研究機関】 独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】 臼井 直敬（脳神経外科医長）

【研究目的】 てんかん外科手術の際に術中脳波が行われることがありますが、その有用性については未だ明確となっていないのが現状です。当院で手術を行った患者様のデータを後方視的に検討し、今後の外科治療に資することが目的です。

【研究方法】

（対象となる患者様） 2009年以降、当院にて外科治療を施行し、その際に術中脳波をおこなった難治性てんかん患者様

（利用するカルテ情報） 年齢、性別、病歴、てんかん発作型、脳波・神経画像・頭蓋内脳波、手術方法、術中脳波所見、手術転帰、病理、に関する情報などをカルテより収集します。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など個人が特定できる情報を除いて匿名化しますので、個人を特定できる情報が外部に漏れることはありません。研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となる方でご自身を研究対象から除外したいと望まれる場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。なお、いかなる場合にも不利益はありません。

【問い合わせ先】

〒420-8688 静岡県静岡市葵区漆山 886 番地

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

脳神経外科 臼井 直敬

TEL : 054-245-5446 FAX : 054-247-9781

E-mail : n-usui@shizuokamind.org